

2022年度 KOBEゼロカーボン支援補助金 支援した活動の紹介（18件）

	No.	申請者名	活動の名称	活動概要
（上限500万円枠） チャレンジ枠	1	神戸大学、白鶴酒造(株)	二酸化炭素排出量を削減する国産飼料原料開発事業	飼料用輸入大豆を地元酒造メーカーの乾燥酒粕に置換することで、0.28t-CO2/年のCO2を削減。
	2	小林 剛史	バイオ炭製造・貯留「森のCCS」事業	放置林の伐採木をバイオ炭に加工し、2.97t-CO2/年のCO2を貯留。
	3	(一財) 神戸農政公社	ワイン用ブドウにおけるバイオ炭による炭素貯留のモデル実施及び里山農村地域での取り組み促進について	市内で大量に廃棄される果樹の剪定枝などの伐採木をバイオ炭やチップに加工し、農地へ散布することによって、21.748t-CO2/年のCO2を貯留。
	4	Re.colabKOBE	学生を主体とした里山ゼロカーボン再生事業	耕作放棄地において、太陽光発電と電動農機具を活用した脱炭素農業の小規模実証実験を通じたCO2の削減。
	5	シェアウッズ 山崎正夫	六甲山や里山等放置林を間伐し、サプライチェーンの再構築で炭素貯蔵と都市に第2の森林をつくる事業	放置林の間伐を行うほか、伐採木の乾燥・製材設備を整備し、木材活用の推進や森林活用等に関する学びの場の企画などを通じて、15t-CO2/年のCO2を貯留。
一般枠（100万円）	6	兵庫里山森林整備ボランティアグループ	里山放置林の森林整備による二酸化炭素吸収・固定化促進事業	里山放置林における輪伐、伐採木の有効利用の取り組み。
	7	淡河町地域振興推進協議会	淡河バンブープロジェクト	放置竹林で伐採した竹をメンマの加工や竹チップ等として肥料化する実証実験。
	8	(一社) 一十土	竹を利用した土壌改良材と生分解性プラスチックの原材料の検証	放置竹林で伐採した竹を竹炭に加工し、畑の土壌改良材としての検証等を実施。
	9	空き助ながた	「空き地刈草の堆肥化～野菜づくり～食の提供」のサイクル構築事業	空き地の刈草をコンポストにより堆肥化し、地域の畑に利用する実証実験の実施。
	10	一般社団法人 須磨里海の会	海藻藻類を利用したブルーカーボン増大事業	須磨海岸でアマモの移植、アマモ場のモニタリングによる管理などでブルーカーボンの取組を実施。
	11	遠藤 修作	magatama field発！竹林整備と4パーミルイニシアチブの実証	放置竹林で伐採した竹をバイオ炭や竹チップに加工し、田畑への施用による肥料や農業に頼らない農業を実施。
	12	特定非営利活動法人PVネット兵庫グローバルサービス	小水力発電設備設置エリア内里山でのバイオ炭やチップによる炭素貯留でゼロカーボンに貢献	雑木林を整備し、伐採木の炭化、チップ化などを実施。
	13	まちばたけ協会	コンポストを利用したのカーボンファームিং農業	生ごみのコンポストキットを配布するほか、空き地の刈草をコンポストにより堆肥化し、地域の畑に利用。
	14	あいな竹ぐるーぷ	竹林の活用と保全から里山の自然環境を守る事業	モウソウチク放置竹林の調査、竹細工制作イベント、竹パウダーの製造、施肥等を実施。
	15	林 和美	暮らしの中で実践できる循環型社会の実現 住みびらきのお家ケレケレ ゼロカーボンパークプロジェクト	間伐材や竹林整備の端材などを利用した、畑の土作り、コンポストによる堆肥づくり等のワークショップを実施。
	16	金澤 秀明	二酸化炭素排出量を削減する循環型洗剤の実証事業	地域事業者・地域団体と共同で、石油に依存しない植物由来の洗剤、充填容器などの開発に向けた実証実験を実施。
	17	小寺里づくり協議会	竹林整備プロジェクト	放置竹林を再生整備し、間伐竹をバイオ炭や竹チップに加工するなど、活用に向けたワークショップを実施。
	18	兵庫漁業協同組合	兵庫運河の藻場・干潟と生き物の生息場作り	地元の小学校・企業等と連携してアマモの増殖を図り、CO2吸収源の育成などの活動を通じた環境教育などを実施。